

浜松市新設工業団地開発計画にあわせた 地産地消型再生可能エネルギー面的利用、熱電併給 事業化可能性調査の実施について

中部ガス株式会社（愛知県豊橋市、代表取締役社長 神野吾郎）は、浜松市と共同で、経済産業省の「地産地消型再生可能エネルギー面的利用等推進事業（構想普及支援事業）」に申請し、この度採択されました。

本事業は、浜松市が北区都田町地内で造成計画を進めている「第三都田地区工業団地」において、全国有数の日照時間を活用した太陽光発電や遠州のからっ風を利用した風力発電等の「再生可能エネルギー」と、天然ガスコージェネレーションによる「熱電併給システム」の組み合わせによる、地産地消型再生可能エネルギー等の面的利用の可能性について調査を行うものです。

具体的には、当該工業団地における熱と電気のネットワーク化とITによるエネルギーマネジメントにより、創エネルギーや省エネルギー、災害時等においても事業活動が可能となる強靱なエネルギーシステムの導入による地域単位での最適なエネルギーシステム（＝スマートエネルギーネットワーク）の構築について、平成28年2月をめどに調査結果を取りまとめ、浜松市スマートシティ推進協議会等も通じて、連携体の構築や具体的な提案を実施する予定です。また、より広域的なエネルギーの面的利用に向けて、近隣の都田テクノポリス地域との連携や施設園芸等の農業分野との連携の可能性についてもあわせて調査を行ってまいります。

当社は、今後も地域の総合エネルギー企業として、エネルギーの有効利用と再生可能エネルギーの普及を進めることで、エネルギーセキュリティの向上と環境負荷の低減に積極的に取り組んでまいります。



※ EMS：エネルギーマネジメントシステム

<この件に関するお問い合わせ先>

中部ガス株式会社 総務広報グループマネージャー 大嶽有介

住所：愛知県豊橋市駅前大通1丁目55番地サーラタワー

TEL：(0532) 51-1220 FAX：(0532) 51-1210